



神奈川県

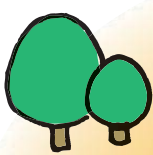
保健福祉部地域保健福祉課

KANAGAWA



# あなたも

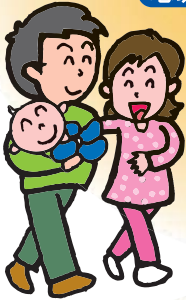
## 「地域福祉コーディネーター」



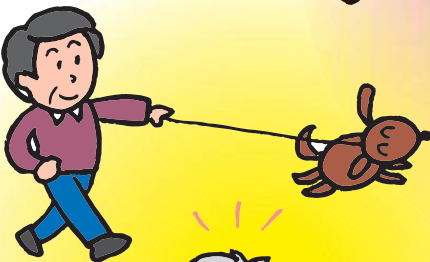
地域福祉コーディネーター



地域福祉コーディネーター



地域福祉コーディネーター



地域福祉コーディネーター



地域福祉コーディネーター



# 「地域福祉コーディネーター」とは誰のこと？

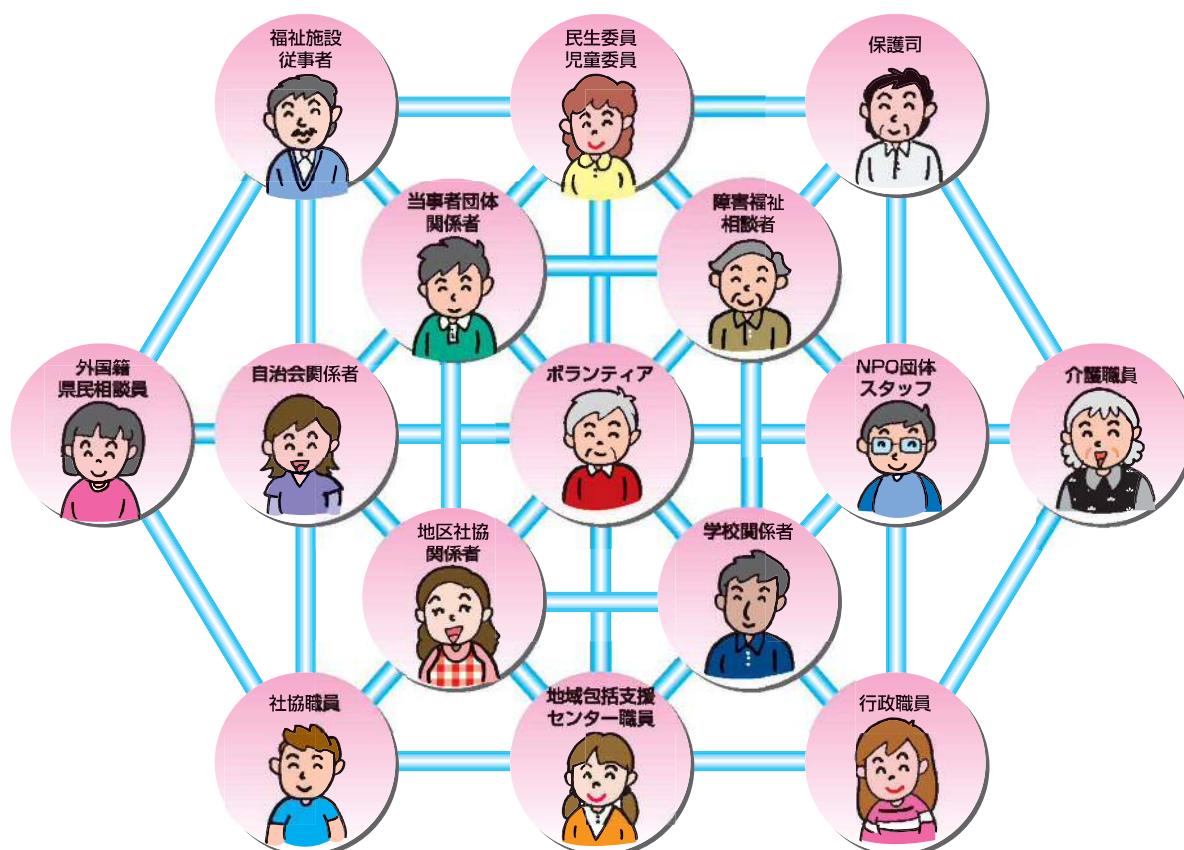
## 《地域づくりをすすめるキーパーソン》

地域には、地域における一人ひとりの生活を支えるために、さまざまな活動をされている多くの皆さんがいます。

例えば、下に記載した皆さんの活動は、地域を支え、地域をつくっています。

「地域福祉コーディネーター」は、神奈川県が提唱する福祉コミュニティづくりの核となるこうした人材の総称であり、特定の職種や資格を持つ人たちを指すものではありません。

「地域福祉コーディネーター」は、その役割に着目し、解決すべき問題が起こった時や支えを必要としている方に対して、必要なことを、必要な関係機関や関係者につないで、解決に導ける人です。そのため、地域にお住まいの皆さんを中心に、多くの皆さんに「地域福祉コーディネーター」として、地域づくりをすすめるキーパーソンの役割を担っていただきたいと考えています。



# 「地域福祉コーディネーター」はなぜ必要なの？

## 《地域福祉推進の取り組みのために》

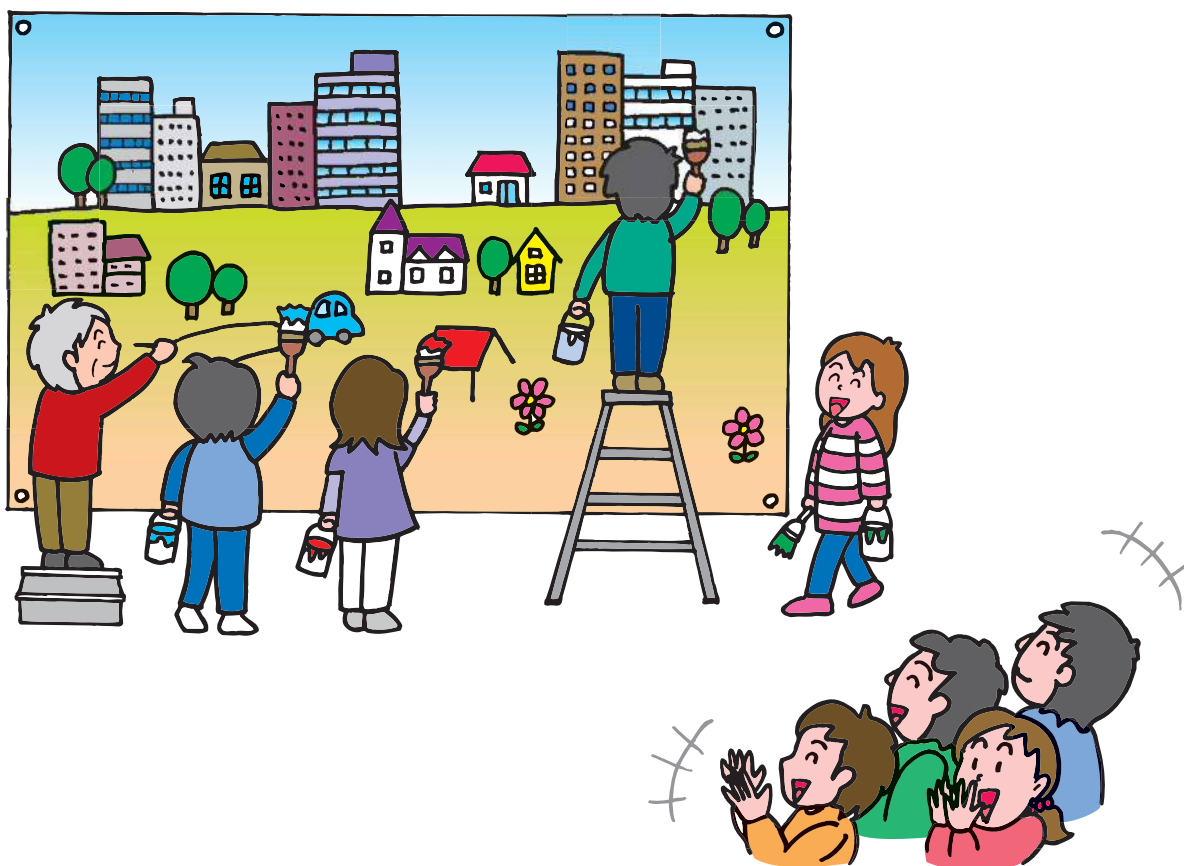
地域福祉を推進するためには、地域住民や地域で福祉活動に関わってる皆さんが、参加し、協力していくことが必要です。

今、地域社会では、少子高齢化の急速な進行や、家族形態の変化によって、一人暮らしや高齢者世帯が増加し、地域住民の連帯意識の希薄化も進んでいます。

このため、家庭や地域での「ともに支え合う」機能が弱まり、「地域社会での孤立」が起こっています。

「誰も排除しない、誰も差別されない、共に生き、支え合う社会づくり」のために、地域で起こっている問題に気づき、その問題を解決するために行動し、ネットワークにより解決していくことが大切です。

そのために、「地域福祉コーディネーター」が必要と考えます。



住民活動の活性化が地域力を高めます

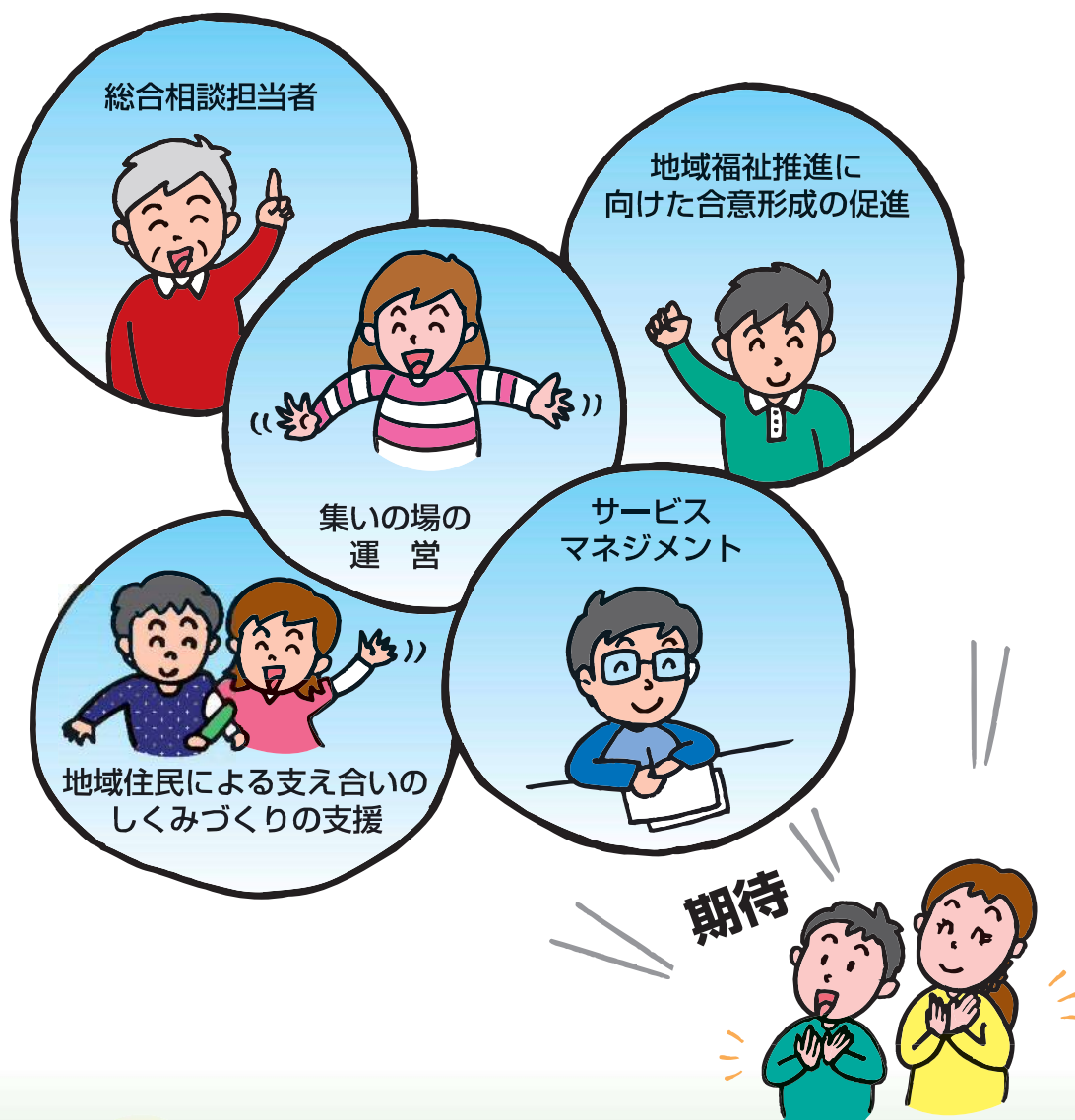
# 「地域福祉コーディネーター」に求められる役割とは？

## 《期待される5つの役割》

「地域福祉コーディネーター」は、地域の情報（住民の状況・さまざまな地域資源など）や情報源（誰がどんな情報を持っているか）に、通じていることがポイントです。

しかし、課題に直面した時には、全てを自分一人で抱え込むのではなく、必要なネットワークを活用しながら、問題の解決に当たることが大切です。

～具体的には、次のような役割が期待されています～



地域福祉コーディネーターには、  
地域資源や情報をつなぐネットワークが必要です

# 「地域福祉コーディネーター」に必要な10の専門性とは？

## 《地域福祉コーディネーターの専門性》

「地域福祉コーディネーター」の役割を果たしていくためには、どのようなことが必要でしょうか。神奈川県では、次のような専門性が必要だと考えています。

- ① 住民のニーズを受けとめるための相談技術
- ② 福祉ニーズ、地域資源情報を収集し提供する技術
- ③ 共助と制度を組み合わせた総合的支援を生み出す技術
- ④ 各種サービスや活動をネットワーク化する技術
- ⑤ 地域の福祉課題を明確にし、啓発活動を計画・推進する技術
- ⑥ ボランティア活動・NPOへの支援技術
- ⑦ 研修プログラムの計画を作成し、それを実施する技術
- ⑧ 利用者・住民の視点に立った広報を推進する技術
- ⑨ 必要な福祉サービスを充実させる政策提言と各種計画立案技術
- ⑩ 活動やサービスを評価する技術



10の専門性の全てを持っていなくても…  
ネットワークをつなぎ、ひろげていくことによって解決できます

# 「地域福祉コーディネーター」について 神奈川県が行っていることは？

## 《神奈川県地域福祉支援計画の重点施策のひとつ》

神奈川県では、県内各市町村の地域福祉の推進を支援するため、平成17年3月「神奈川県地域福祉支援計画」を策定しました。

この計画の後半2年間（平成20～21年）で特に力を入れる施策の一つとして、「地域福祉コーディネーター育成の推進」を掲げ、普及啓発や人材育成に取り組んでいます。



県全体や各保健福祉事務所圏域等において、実践交流集会、一日研修会、スキルアップのための専門研修などを実施しています  
また、市町村や社会福祉協議会とも連携し、「地域福祉コーディネーター」の役割を担っていらっしゃる皆さんの掘り起こしや育成、活動への支援を行っています

# これからの 「地域福祉コーディネーター」

## 《あなたも地域福祉コーディネーター》

これからの地域福祉は、より身近な地域課題の見えやすい、お互いに顔の見える環境である小地域が基本になってくると考えられます。

このため、地域福祉を推進するには、住民の皆さんの力が、ますます欠かすことのできないものとなると同時に、「地域福祉コーディネーター」の重要性が、さらに増していくと考えています。

神奈川県では、これからも「地域福祉コーディネーター」の役割を担う皆さんの育成、そして活動の支援に力を入れていきます。



地域福祉コーディネーター



「ともしび運動」は昭和51年にスタートした  
誰もが互いに理解し合い、支え合う「ともに生きる  
福祉社会」の実現を目指す県民運動です。  
ハートの中にあかあかと燃える「ともしび」が  
デザインされています。



神奈川県

保健福祉部 地域保健福祉課

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話(045)210-1111(代表)